



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月1日

上場会社名 東ソー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4042 URL http://www.tosoh.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 寿宣  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 経営管理室長(氏名) 河本 浩爾 (TEL) 03-5427-5123  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	337,132	△12.5	41,307	28.5	36,621	12.2	24,881	28.4
28年3月期第2四半期	385,417	0.4	32,151	73.1	32,645	53.1	19,384	41.1

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 20,147百万円(15.5%) 28年3月期第2四半期 17,451百万円(36.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	38.34	38.28
28年3月期第2四半期	31.23	31.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	719,958	388,141	49.3
28年3月期	734,770	373,724	46.3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 355,201百万円 28年3月期 340,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年3月期	—	7.50			
29年3月期(予想)			—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	690,000	△8.5	85,000	22.4	80,000	21.6	54,000	36.1	83.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期2Q	650,161,912株	28年3月期	650,161,912株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	857,492株	28年3月期	1,289,177株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期2Q	649,037,043株	28年3月期2Q	620,704,598株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

連結業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

平成28年11月8日(火)に、四半期決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10
4. 補足情報	P. 12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）のわが国経済は、雇用・所得情勢は堅調であったものの、企業の輸出、設備投資は低調に推移しました。新興国を中心とした世界経済の減速や英国のEU離脱決定等に起因する円高の影響等により景気は力強さを欠き、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような情勢下、当社グループの連結業績は、売上高については、円高及び海外市況の軟化により輸出販売価格が下落したことに加え、ナフサ等の原燃料価格の下落に伴い石油化学製品の価格が下落したため、3,371億32百万円と前年同期に比べ482億85百万円（12.5%）の減収となりました。営業利益については、販売数量増に加え、原燃料安を背景とした交易条件の改善等により413億7百万円と前年同期に比べ91億56百万円（28.5%）の増益となりました。経常利益については、366億21百万円と前年同期に比べ39億76百万円（12.2%）の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、248億81百万円と前年同期に比べ54億96百万円（28.4%）の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

#### 石 油 化 学 事 業

エチレン、プロピレン等のオレフィン製品は、定修年による生産量減少に伴い、出荷が減少いたしました。また、ナフサ価格等の下落を反映して製品価格は下落いたしました。

ポリエチレン樹脂は、ナフサ価格の下落を反映して国内製品価格は下落いたしました。クロロブレンゴム及びクロロスルホン化ポリエチレンは、海外需要が堅調なことから出荷は増加しましたが、円高に伴い輸出価格は下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ271億13百万円（27.1%）減少し729億74百万円となりましたが、営業利益は交易条件の改善により、前年同期に比べ6億15百万円（9.2%）増加し72億92百万円となりました。

#### ク ロ ル ・ ア ル カ リ 事 業

苛性ソーダの国内製品価格については緩やかに下落し、輸出価格も円高に伴い下落いたしました。塩化ビニルモノマー及び塩化ビニル樹脂は、出荷は堅調に推移しましたが、円高の影響及びナフサ価格の下落により製品価格は下落いたしました。

セメントは、需要減退の影響により国内出荷は減少しましたが、輸出は増加いたしました。

ジフェニルメタンジイソシアネート（MDI）は出荷が増加したものの、円高及び市況の軟化により輸出価格は下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ148億31百万円（10.5%）減少し1,261億53百万円となりましたが、営業利益は交易条件の改善により、前年同期に比べ72億35百万円（117.2%）増加し134億11百万円となりました。

#### 機 能 商 品 事 業

エチレンアミンは出荷が増加しましたが、円高及び海外市況の軟化により製品価格は下落いたしました。

計測関連商品は、液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少いたしました。診断関連商品は、体外診断用医薬品の出荷が増加いたしました。

ハイシリカゼオライトは、自動車排ガス触媒用途の出荷が増加いたしました。ジルコニアは、歯科材料用途の出荷が増加いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ68億67百万円（7.7%）減少し823億48百万円となりましたが、営業利益は前年同期に比べ1億24百万円（0.7%）増加し183億12百万円となりました。

## エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業

水処理事業においては、国内では公共インフラや一般産業向けのプラント案件、メンテナンス及び改造工事の伸長等により売上高は増加いたしました。海外では東南アジア地域で順調に進捗したものの、中国や台湾で前年同期を下回った影響等により売上高は減少いたしました。

建設子会社の売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ10億32百万円（2.9%）増加し366億45百万円となり、営業利益は前年同期に比べ10億84百万円増加し10億88百万円となりました。

## そ の 他 事 業

商社等その他事業会社の売上高は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ5億5百万円（2.6%）減少し190億10百万円となりましたが、営業利益は前年同期に比べ96百万円（8.7%）増加し12億2百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、受取手形及び売掛金の減少等により、前期末に比べ148億11百万円減少し7,199億58百万円となりました。

負債は、有利子負債の減少等により、前期末に比べ292億28百万円減少し3,318億17百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前期末に比べ144億16百万円増加し3,881億41百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善により個人消費が底堅く推移するなかで、景気は緩やかな持ち直しを続けることが予想されます。しかしながら、世界経済の下振れ等の外部要因が、引き続きわが国の景気を下押しするリスクとなっております。

このような環境の下、販売数量の拡大、コスト低減、需要への安定供給で、収益力の維持・強化に向けてあらゆる施策を実施してまいります。

通期の業績予想につきましては、平成28年5月10日に公表した予想値を下記の通り修正いたしました。

なお、通期業績における下期の前提については、国産ナフサ価格を36,000円/KL、為替レートを100円/US\$としております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	720,000	72,000	72,000	47,000	72.43
今回修正予想 (B)	690,000	85,000	80,000	54,000	83.20
増減額 (B-A)	△30,000	13,000	8,000	7,000	
増減率 (%)	△4.2	18.1	11.1	14.9	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	753,736	69,444	65,814	39,675	62.61

詳細につきましては、本日公表しました「第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	75,860	73,163
受取手形及び売掛金	181,497	174,783
商品及び製品	79,801	74,824
仕掛品	10,200	10,702
原材料及び貯蔵品	35,153	33,613
その他	34,140	35,335
貸倒引当金	△973	△933
流動資産合計	415,682	401,488
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	71,324	67,651
土地	73,906	73,538
その他（純額）	81,605	85,910
有形固定資産合計	226,836	227,100
無形固定資産	4,390	4,151
投資その他の資産		
投資有価証券	46,940	48,213
退職給付に係る資産	17,209	17,217
その他	24,075	22,170
貸倒引当金	△365	△382
投資その他の資産合計	87,860	87,218
固定資産合計	319,087	318,469
資産合計	734,770	719,958

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	84,761	77,559
短期借入金	123,904	107,738
未払法人税等	7,841	10,392
引当金	11,203	8,229
その他	32,139	33,505
流動負債合計	259,850	237,424
固定負債		
長期借入金	75,668	68,470
引当金	821	1,545
退職給付に係る負債	20,153	19,950
その他	4,552	4,426
固定負債合計	101,195	94,392
負債合計	361,045	331,817
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,173	55,173
資本剰余金	44,687	44,721
利益剰余金	235,530	255,906
自己株式	△482	△329
株主資本合計	334,908	355,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,977	7,963
繰延ヘッジ損益	△5	△2
為替換算調整勘定	41	△6,875
退職給付に係る調整累計額	△1,764	△1,356
その他の包括利益累計額合計	5,249	△270
新株予約権	305	269
非支配株主持分	33,261	32,669
純資産合計	373,724	388,141
負債純資産合計	734,770	719,958



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	385,417	337,132
売上原価	302,021	245,464
売上総利益	83,396	91,667
販売費及び一般管理費	51,245	50,360
営業利益	32,151	41,307
営業外収益		
受取利息	82	75
受取配当金	837	892
持分法による投資利益	1,082	1,105
受取保険金	41	102
その他	899	838
営業外収益合計	2,943	3,013
営業外費用		
支払利息	1,269	844
為替差損	626	6,749
その他	552	105
営業外費用合計	2,449	7,699
経常利益	32,645	36,621
特別利益		
固定資産売却益	147	103
投資有価証券売却益	135	9
負ののれん発生益	313	-
特別利益合計	596	113
特別損失		
固定資産売却損	6	1
固定資産除却損	531	662
投資有価証券売却損	55	0
投資有価証券評価損	-	149
減損損失	3,118	-
段階取得に係る差損	44	-
特別損失合計	3,757	812
税金等調整前四半期純利益	29,484	35,922
法人税等	9,547	10,763
四半期純利益	19,936	25,159
非支配株主に帰属する四半期純利益	552	277
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,384	24,881

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	19,936	25,159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,012	1,005
繰延ヘッジ損益	△1	6
為替換算調整勘定	15	△6,158
退職給付に係る調整額	51	432
持分法適用会社に対する持分相当額	△537	△297
その他の包括利益合計	△2,485	△5,011
四半期包括利益	17,451	20,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,897	20,430
非支配株主に係る四半期包括利益	554	△283

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	29,484	35,922
減価償却費	17,390	14,431
減損損失	3,118	-
退職給付に係る資産負債の増減額	△466	470
受取利息及び受取配当金	△920	△967
支払利息	1,269	844
為替差損益(△は益)	473	189
持分法による投資損益(△は益)	△1,082	△1,105
投資有価証券評価損益(△は益)	-	149
固定資産売却損益(△は益)	△140	△102
固定資産除却損	531	662
負ののれん発生益	△313	-
売上債権の増減額(△は増加)	11,414	2,243
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,709	2,274
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,257	△2,594
その他	1,615	△1,942
小計	51,409	50,475
利息及び配当金の受取額	1,284	1,268
利息の支払額	△1,271	△907
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	1,214	△7,856
営業活動によるキャッシュ・フロー	52,636	42,980
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△11,089	△16,374
固定資産の売却による収入	175	327
投資有価証券の取得による支出	△439	△10
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,873	23
貸付けによる支出	△2,678	△1,333
貸付金の回収による収入	2,454	1,266
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,364	-
その他	△735	238
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,804	△15,861
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△21,811	△10,276
長期借入れによる収入	4,695	3,603
長期借入金の返済による支出	△19,059	△15,285
株式の発行による収入	29,078	-
配当金の支払額	△2,991	△4,532
非支配株主への配当金の支払額	△144	△187
その他	△59	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,293	△26,707
現金及び現金同等物に係る換算差額	△394	△2,533
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	29,144	△2,122
現金及び現金同等物の期首残高	55,740	74,869
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	51	-
連結子会社と非連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	105
現金及び現金同等物の四半期末残高	84,936	72,852

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	100,088	140,985	89,216	35,612	19,515	385,417	—	385,417
セグメント間の内部 売上高又は振替高	48,270	13,991	6,801	4,387	24,422	97,873	△97,873	—
計	148,358	154,977	96,017	40,000	43,937	483,291	△97,873	385,417
セグメント利益	6,676	6,175	18,187	4	1,106	32,151	—	32,151

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「機能商品」セグメントにおいて、稼働率が著しく低下した一部生産設備等について減損損失を計上してあります。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては3,118百万円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	72,974	126,153	82,348	36,645	19,010	337,132	—	337,132
セグメント間の内部 売上高又は振替高	33,520	11,139	5,873	5,419	23,884	79,837	△79,837	—
計	106,494	137,293	88,222	42,064	42,894	416,969	△79,837	337,132
セグメント利益	7,292	13,411	18,312	1,088	1,202	41,307	—	41,307

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 4. 補足情報

**2016年度第2四半期連結決算概要**

平成28年11月1日

東ソー株式会社

## (1)業績

(単位:億円)

	2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期	増 減	2015年度	2016年度(予想)
売 上 高	3,854	3,371	△ 483	7,537	6,900
営 業 利 益	322	413	92	694	850
経 常 利 益	326	366	40	658	800
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益	194	249	55	397	540
1株当たり四半期(当期)純利益	31円23銭	38円34銭	7円11銭	62円61銭	83円20銭

## (2)指標

	2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期	増 減	2015年度	2016年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	121.87	105.20	△ 16.67	120.15	102.60
為替[TTM期中平均](円/EUR)	135.11	118.04	△ 17.07	132.60	114.02
国産ナフサ価格(円/KL)	48,000	31,300	△ 16,700	42,800	33,650

設 備 投 資 額	106	173	67	279	360
減 価 償 却 費	158	132	△ 26	318	270
研 究 開 発 費	70	70	0	137	150
期 末 有 利 子 負 債	2,357	1,762	△ 595	1,996	1,600
金 融 収 支	△ 3	1	5	△ 7	1
自 己 資 本 比 率 (%)	42.7	49.3	6.6	46.3	50.0
期 末 従 業 員 数 (人)	12,162	12,296	134	12,037	12,300

(注)億円未満は四捨五入

## (3)トピックス

- 2016年 6月 酵素免疫測定試薬製造設備の生産能力を増強
- 2016年 10月 ジルコニア粉末製造設備の生産能力を増強
- 2016年 11月予定 マレーシアにてハイシリカゼオライト製造設備を新設
- 2018年 夏 予定 分離精製剤「トヨパール」の生産能力を増強
- 2018年 冬 予定 南陽事業所の発電用ボイラをリプレース

## (4) 事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	1,001	730	△ 271	△ 68	△ 203	—	—
	営業利益	67	73	6	△ 8	—	26	△ 12
クロル・アルカリ	売上高	1,410	1,262	△ 148	114	△ 262	—	—
	営業利益	62	134	72	15	—	40	17
機能商品	売上高	892	823	△ 69	50	△ 119	—	—
	営業利益	182	183	1	30	—	△ 19	△ 10
エンジニアリング	売上高	356	366	10	29	△ 19	—	—
	営業利益	0	11	11	10	—	0	0
その他	売上高	195	190	△ 5	4	△ 9	—	—
	営業利益	11	12	1	1	—	0	0
合計	売上高	3,854	3,371	△ 483	129	△ 612	—	—
	営業利益	322	413	92	49	—	47	△ 4

(注)億円未満は四捨五入

## (5) 業績予想

(単位:億円)

		2015年度	2016年度(予想)	増 減	2016年度(予想)内訳	
					上期	下期
石油化学	売上高	1,754	1,512	△ 243	730	782
	営業利益	116	165	49	73	92
クロル・アルカリ	売上高	2,798	2,560	△ 238	1,262	1,299
	営業利益	180	306	126	134	172
機能商品	売上高	1,745	1,594	△ 151	823	771
	営業利益	327	314	△ 13	183	131
エンジニアリング	売上高	842	851	9	366	485
	営業利益	46	40	△ 6	11	29
その他	売上高	397	383	△ 15	190	193
	営業利益	26	25	△ 1	12	13
合計	売上高	7,537	6,900	△ 637	3,371	3,529
	営業利益	694	850	156	413	437

(注)億円未満は四捨五入